

「走れメロス」定期テスト対策練習問題②

年	組	番	名前
---	---	---	----

(サ) メロスは単純な男であった。買い物を背負ったままで、のそのそ王城に入っていった。たちまち彼は、(ア) 巡邏の(イ) 警吏に(ウ) 捕縛された。調べられて、メロスの(エ) 懐中からは短剣が出てきたので、騒ぎが大きくなってしまった。メロスは王の前に引き出された。

「この短刀で何をするつもりであったか。言え！」暴君ディオニスは静かに、けれども威厳をもって問い詰めた。その王の顔は(オ) 蒼白で、眉間のしわは刻み込まれたように深かった。

「町を暴君の手から救うのだ。」とメロスは、悪びれずに答えた。

「おまえがか？」王は、(カ) 憫笑した。「しかたのないやつじゃ。おまえなどには、わしの(シ) 孤独の心がわからぬ。」

「言うな！」とメロスは、いきり立って(キ) 反駁した。「人の心を疑うのは、最も恥ずべき悪徳だ。王は、民の忠誠をさえ疑っておられる。」

「疑うのが正当の心構えなのだ、わしに教えてくれたのは、(ス) おまえたちだ。人の心は、あてにならない。人間は、もともと私欲の塊さ。信じては、ならぬ。」暴君は落ち着いてつぶやき、ほっとため息をついた。

「わしだって、平和を望んでいるのだが。」

「何のための平和だ。自分の地位を守るためか。」今度はメロスが(ク) 嘲笑した。

「罪のない人を殺して、何が平和だ。」

「黙れ。」王は、さっと顔を上げて報いた。「口では、どんな清らかなことでも言える。わしには、(セ) 人のほらわたの奥底が見え透いてならぬ。おまえだって、今にはりつけになってから、泣いてわびたって聞かぬぞ。」

「ああ、王は利口だ。うぬぼれているがよい。私は、ちゃんと死ねる覚悟でいるのに。命乞いなど決してしない。ただ、一」と言いかけて、メロスは足元に視線を落とし、(ソ) 瞬時ためらい、「ただ、私に情けをかけたつもりなら、処刑までに三日間の日限を与えてください。たった一人の妹に、亭主を持たせてやりたいのです。三日のうちに、私は村で結婚式を挙げさせ、必ず、ここへ帰ってきます。」



問1 赤線【ア】～【ク】の読み方を答えなさい。

- | | |
|-----|-----|
| 【ア】 | 【イ】 |
| 【ウ】 | 【エ】 |
| 【オ】 | 【カ】 |
| 【キ】 | 【ク】 |

問2 下線サ「メロスは単純な男であった」とあるが、そのことが分かるメロスの行動を、文章中の言葉を使って2つ答えなさい。

問3 下線シ「孤独の心」とあるが、王が孤独を感じていることが分かる1文を抜き出し、初めの10文字を答えなさい。

問4 次の【ア】・【イ】の言葉の意味を、それぞれ選択肢A～Dから選びなさい。

- 【ア】 憫笑
【イ】 嘲笑

【選択肢】

- A：馬鹿にして笑う
B：怒りながら笑う
C：哀れんで笑う
D：驚いて笑う

- 【ア】
【イ】



- 問5 「王は、憫笑した。」に対比して書かれている部分を文章中から抜き出して答えなさい。
- 問6 下線ス「おまえたちだ」とあるが、「おまえたち」が指すものを文章中から書き抜いて答えなさい。
- 問7 下線セ「人のはらわたの奥底」とあるが、王が人のはらわたの奥底にあると思っていることは何か。文章中から4字で書き抜いて答えなさい。
- 問8 下線ソ「瞬時ためらい」とあるが、その理由を「～から」と続くように文章中から20字で抜き出して答えなさい。



次の文章について、問9～21に答えなさい。

「ばかな。」と(カ) 暴君は、しゃがれた声で低く笑った。「とんでもないうそを言うわい。(キ) 逃した小鳥が帰ってくると言うのか。」

「そうです。帰ってくるのです。」メロスは必死で言い張った。「私は約束を守ります。私を三日間だけ許してください。妹が私の帰りを待っているのだ。そんなに私を信じられないならば、よろしい、この町にセリヌンティウスという石工がいます。私の(ア) 無二の友人だ。あれを人質としてここに置いていこう。私が逃げてしまって、三日目の日暮れまで、ここに帰ってこなかったら、あの友人を(ク) 絞め殺してください。頼む。そうしてください。」

それを聞いて王は、(ケ) 残虐な気持ちで、そっとほくそ笑んだ。生意気なことを言うわい。どうせ帰ってこないに決まっている。(コ) このうそつきにだまされたふりして、放してやるのもおもしろい。そうして(サ) 身代わりの男を、三日目に殺してやるのも気味がいい。人は、これだから信じられぬと、わしは(シ) 悲しい顔して、その身代わりの男を(イ) 磔刑に処してやるのだ。世の中の、正直者とかいうやつばらにうんと見せつけてやりたいものさ。

「願いを聞いた。その身代わりを呼ぶがよい。三日目には日没までに帰って来い。遅れたら、その身代わりを、きつと殺すぞ。ちょっと遅れて来るがいい。おまえの罪は、永遠に許してやろうぞ。」

「(ス) なに、何をおっしゃる。」

「はは。命が大事だったら、遅れて来い。(セ) おまえの心は、わかっているぞ。」メロスは悔しく、じだんだ踏んだ。ものも言いたくなくなった。

竹馬の友、セリヌンティウスは、深夜、王城に召された。暴君ディオニスの前で、よき友とよき友は、二年ぶりで(ウ) 相会うた。メロスは、友に(ソ) 一切の事情を語った。セリヌンティウスは無言でうなずき、メロスをひしと抱きしめた。友と友の間は、(タ) それでよかった。セリヌンティウスは縄打たれた。メロスはすぐに出発した。初夏、満天の星である。

問9 赤線【ア】～【ウ】の読み方を答えなさい。

【ア】

【イ】

【ウ】



問10 下線カ「暴君」とは、誰のことか。文章中から3字以上10字未満で書き抜いて答えなさい。

問11 下線キ「逃した小鳥」とは、誰のことか。文章中から3字以上10字未満で書き抜いて答えなさい。

問12 「無二の友人」の意味として最も適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

ア：小さい頃から仲の良い友人

イ：二度と現れないような大切な友人

ウ：他に並ぶものがない、一番の友人

エ：自分と相手、二人だけで仲良くしている友人

問13 下線ク「締め殺してください」とあるが、「絞め殺す」の他の言い方を文章中から書き抜いて答えなさい。

問14 下線ケ「残虐な気持ち」とあるが、その内容を最も適切に説明しているものを次の中から選び○で囲みなさい。

ア：生意気なことをいうメロスをして、王の力は絶対であると見せつけてやろうと思う気持ち

イ：罪のないセリヌンティウスを磔刑にして、町の人々に絶望を与えてやろうという気持ち

ウ：約束を守らないメロスの代わりにセリヌンティウスを殺し、人は信じられないと見せつけたいという気持ち

エ：メロスの行手の邪魔をして、約束を守れないようにし、メロスとセリヌンティウスの友情を壊してやろうという気持ち

問15 下線コ「このうそつき」とは、誰のことか。文章中から3字以上10字未満で書き抜いて答えなさい。



問16 下線サ「身代わりの男」とは、誰のことか。文章中から3字以上10字未満で書き抜いて答えなさい。

問17 下線シ「悲しい顔して」とあるが、王がそのようにする理由として最も適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

ア：本当はメロスを刑に処したかったのに、叶わないから

イ：罪もないセリヌンティウスを刑に処すことが悲しいから

ウ：誰も王の孤独な心をわかってくれないから

エ：やはり人は信じられぬと、がっかりしているように見せたいから

問18 下線ス「なに、何をおっしゃる」とあるが、メロスは王の言葉のどの部分に驚き怒っているか。20字以内で書き抜いて答えなさい。

問19 下線セ「おまえの心」とあるが、王が考えるメロスの心の内容をかんたんに答えなさい。

問20 下線ソ「一切の事情」とあるが、その内容をかんたんに答えなさい。

問21 下線タ「それでよかった」とあるが、どういう状況を表しているのか、最も適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

ア：言葉など交わさなくても、お互いの気持ちが通じている二人の絆の固さ

イ：セリヌンティウスが人質になってくれて、ほっとしているメロスの心

ウ：うなづくことと抱き締めることが、二人の間で承諾の合図になっていること

エ：二年ぶりに会うことができ、また別れる前にしっかりと抱きしめ合うことができた二人の喜び



「走れメロス」定期テスト対策練習問題②（解答）

- 問1 【ア】じゅんら 【イ】けいり
【ウ】ほばく 【エ】かいちゅう
【オ】そうはく 【カ】びんしょう
【キ】はんばく 【ク】ちょうしょう

- 問2 (例) ・買い物を買ったまま王城へ入っていった
・懐中に短剣を持っていた ※順不同

【解説】「買物を背負ったまま王城へ入っていった」からは、王に会いに行くにしても、怪しく思われないように準備をするなどせず、「買い物したときのそのままの状態でも王城へ入った」という行動が「単純」であることが分かる。「懐中に短剣を持っていた」からは、懐中（ふところ）に短剣など持っていれば、調べられたときに困ることになるのにも関わらず、持ったままの行動が「単純」であることが分かる。

- 問3 その王の顔は蒼白で、

- 問4 【ア】C
【イ】A

- 問5 メロスが嘲笑した。（※「今度は」は不要とするものが多い）

- 問6 民

- 問7 私欲の塊



- 問 19 (例) 三日目の日暮れまでに帰るつもりはないということ
【解説】「約束の日限までに」、「帰るつもりはない」という内容を答えられているかがポイント。「～ということ」というように、どんな内容かを示す言葉を使おう。
- 問 20 (例) 妹の結婚式を行う三日間だけ日限をもらうために、セリヌンティウスに人質となってもらうこと
【解説】「セリヌンティウスに人質になってもらう」「三日間の日限」という内容が含まれているかがポイント。「妹の結婚式を行う」という内容も含んでいる方が安心。
- 問 21 ア

